



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-7062 (代表)
担当者の所属・氏名：リハビリテーション科 細萱 成敏

【研究責任者】

聖路加国際病院 リハビリテーション科 細萱 成敏

当院に脳卒中で入院された方を対象とした

筋肉量の変化に関する研究

1.研究の対象

2022年12月～2024年6月までに当院脳神経外科または神経血管内治療科にて、脳梗塞（ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、脳内出血）で入院加療された方

2.研究の目的・方法

筋肉量の減少は転倒や骨折、生活の質の低下のリスクとなります。脳梗塞を発症した場合においても筋肉量の減少が高確率で発生するといわれており、その予防が必要不可欠です。

今回の研究では、筋肉量の減少とリハビリテーション介入の関連性を明らかとすることを目的としています。

なお、この調査は診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2025年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、年齢、性別、リハビリテーション初回介入日、離床開始日、在院日数、CT検査所見 等